

取扱説明書

セルトレイ覆土灌水機

SFK120



当製品を安全に、また正しくお使いいただくために必ず本取扱説明書をお読みください。誤った使い方をすると、事故を引き起こすおそれがあります。
お読みになった後も必ず製品に近接して保存してください。

セルトレイ覆土灌水機 SFK120 を お買い上げいただき、ありがとうございます。

はじめに

- この取扱説明書は、セルトレイ覆土灌水機 SFK120 の取扱方法と使用上の注意事項について記載してあります。ご使用前には必ず、この取扱説明書を熟知するまでお読みの上、正しくお取扱いただき最良の状態でご使用ください。
- お読みになった後も必ず製品に近接して保存してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡しください。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合、速やかに当社にご注文ください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容及び写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、ご了承ください。
- ご不明なことやお気付きのことがございましたら、お買い上げいただきましたお店、またはお近くの特約店・販売店・JAにご相談ください。
-  印付きの下記マークは、安全上特に重要な項目ですので、必ずお守りください。
 -  **警告** その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性がある物を示します。
 -  **注意** その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。
- この取扱説明書には安全に作業していただくために、安全上のポイント「安全に作業をするために」を記載してあります。ご使用前に必ずお読みください

目 次

1.	安全に作業をするために	3
2.	安全銘板の貼り付け位置	7
3.	本製品の使用目的について	7
4.	各部の名称	8
5.	仕 様	8
6.	組立要領	9
7.	運転及び調節	11
8.	点検・整備及び保管上の注意	13

1. 安全に作業をするために

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡を含む障害や事故、機械の破損が生じるおそれがあります。

警告 子供を近づけない

子供には充分注意し、近づけないようにしてください。

【守らないと】
障害事故を引き起こすおそれがあります。



警告 電機部品・コードを必ず点検

配線コードが他の部品に接触していないか、被覆のはがれや接触部のゆるみがないかを毎日作業前に点検してください。

【守らないと】
ショートして、火災事故を起こすおそれがあります。



警告 濡れた手で差込みプラグを差込んだり抜いたりしない

【守らないと】
感電事故のおそれがあります。

警告 2人以上で作業をする時は、お互いに合図しながら機械を始動する

【守らないと】
思わぬ事故になることがあります。





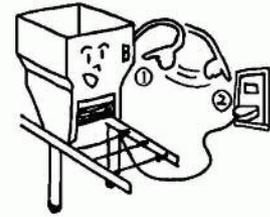
警告

点検・整備時には必ず電源を「OFF」にし、差込みプラグを抜く

点検・整備は、必ず電源スイッチを「OFF」にし、差込みプラグを抜いてから行ってください。

【守らないと】

思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。



注意

使用前に取扱説明書を必ず読む

使用前に取扱説明書をよく読んで、安全で正しい作業をしてください。

【守らないと】

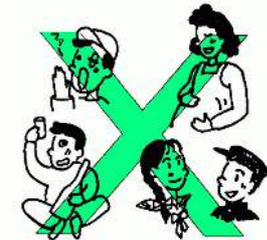
傷害事故や機械の破損を引き起こします。



注意

こんな時は作業しない

- 過労・病気・薬物の影響、その他の理由により作業に集中できない時。
- 酒を飲んだ時
- 妊娠している時
- 18才未満の人



注意

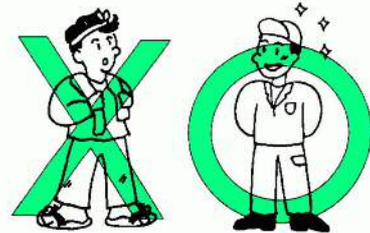
作業に適した服装をする

はち巻き・首巻き・腰タオルは禁止です。

作業に適した、だぶつきの無い服装をしてください。

【守らないと】

機械に巻き込まれたりするおそれがあります。



注意

点検・整備を行う

機械を使用する前と後には必ず点検・整備をしてください。

【守らないと】

事故・ケガ、機械の故障をまねくおそれがあります。





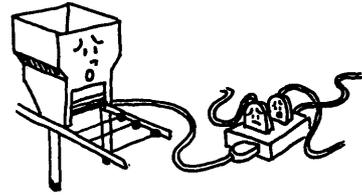
注意

電源は単相交流100V専用コンセントに接続する

また、タコ足配線はおやめください。

【守らないと】

火災事故の原因となります。



注意

作業中停電した場合は、必ず電源スイッチを切る

【守らないと】

通電時、急にまわりだし、思わぬ傷害事故を起こします。

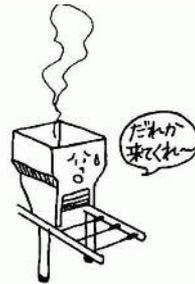


注意

作業を中断・終了した場合は、必ず電源を「OFF」にする

【守らないと】

ショートして、火災の原因になることがあります。



注意

カバー類は必ず取付ける

点検・整備などで取り外したカバー類は、必ず取付けてください。

【守らないと】

機械に巻き込まれて、傷害事故を引き起こすおそれがあります。





注意

機械を他人に貸す時は、取扱い方法を説明する

取扱い方法をよく説明し、使用前に「取扱説明書」を必ず読むように指導してください。

【守らないと】

傷害事故や、機械の破損をまねくおそれがあります。



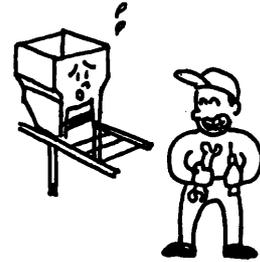
注意

機械の改造をしない

純正部品や指定以外のアタッチメントを取付けないでください。また、改造はしないでください。

【守らないと】

事故・ケガ、機械の故障をまねくおそれがあります。



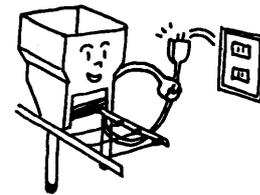
注意

後始末を忘れずにする

長時間使用しない時は、差込みプラグをコンセントから抜いてください。

【守らないと】

火災事故や、感電故障をまねくおそれがあります。



注意

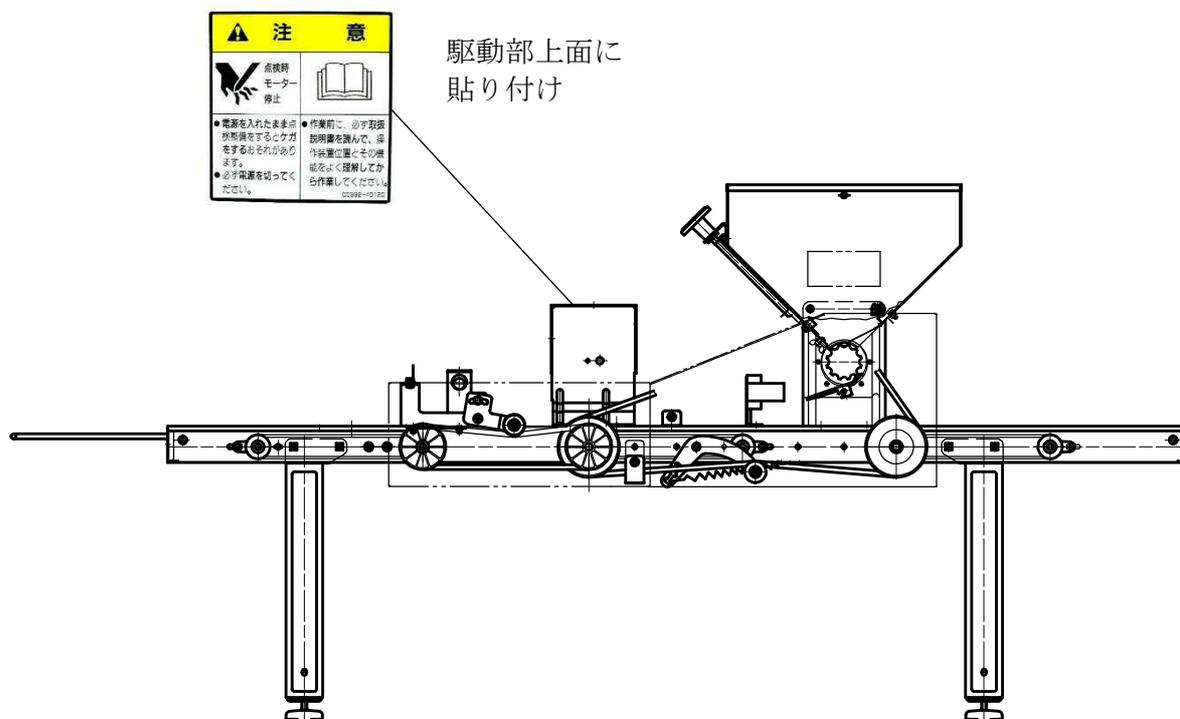
電機部品には絶対に水をかけない

【守らないと】

事故・ケガ、機械の故障をまねくおそれがあります。

2. 安全銘板の貼り付け位置

安全に作業をしていただくために安全銘板の貼り付け位置を示したものです。
安全銘板は常に汚れや破損のないように保ち、もし破損・紛失した場合は、新しい物に貼り直してください。



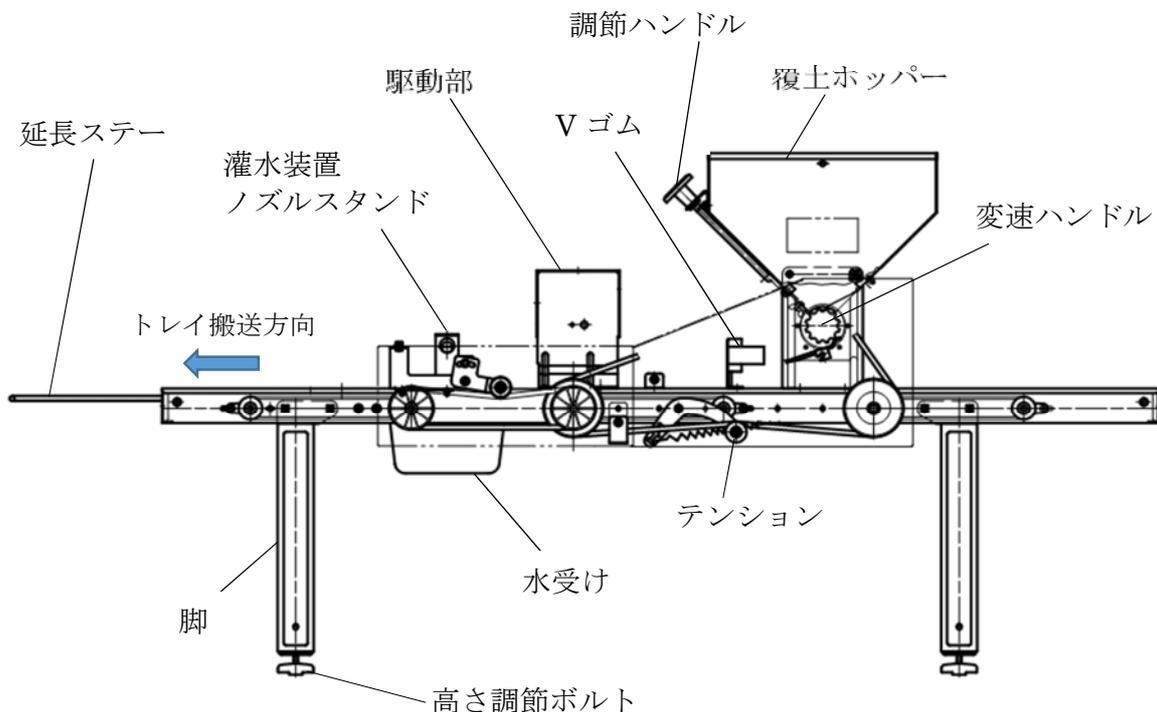
紛失または破損された場合には、当社へ下記の表を参考にご注文ください。

部品番号	部品名称
00992-40120	注意ラベル CL-9

3. 本製品の使用目的について

本製品は、播種済のセルトレイに対して覆土・灌水をおこなう作業機です。
使用目的以外の作業や改造などは、決しておこなわないでください。

4. 各部の名称



5. 仕様

型 式	SFK120	
機 体 寸 法	全 長	1,915mm
	全 幅	600mm
	全 高	865mm
重 量	25kg	
覆土ホッパー容量	22 ㍓	
覆土量の調節	2種類の調節機能で無段階に可変 1. 変速プーリーによる覆土ローラーの回転速度調節 2. 調整ハンドルによるゴムシェルター開度調節	
灌 水 量	0.5~1.0 ㍓	
適用アンダートレイ	野菜用アンダートレイ または、水稲用育苗箱 水稲用育苗箱の場合、高さは33mm、底穴があり水が溜まらないものをご使用ください。	
能 力	120箱/時(60Hz電源) 100箱/時(50Hz電源)	
動 力	25W(AC100V)	

※覆土はバーミキュライトをご使用ください。

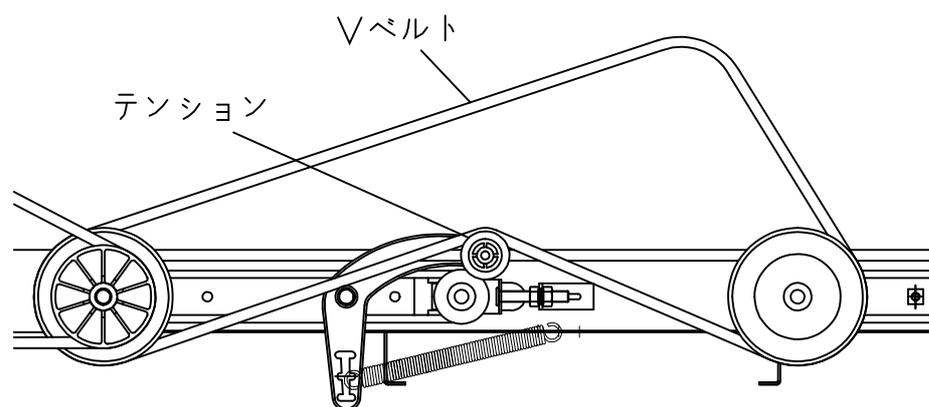
6. 組立要領

6.1 脚の組立

折りたたまれている脚を立てて、バネ平組込六角ボルトでしっかりと固定してください。

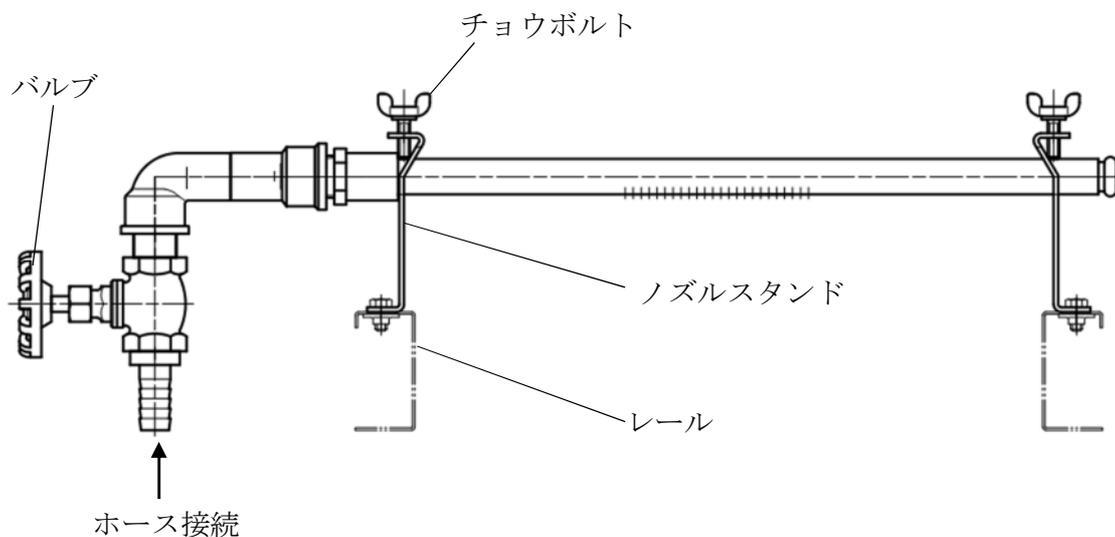
6.2 テンションの組立

図のように、Vベルトを下から上に押しつけるようにセットします。



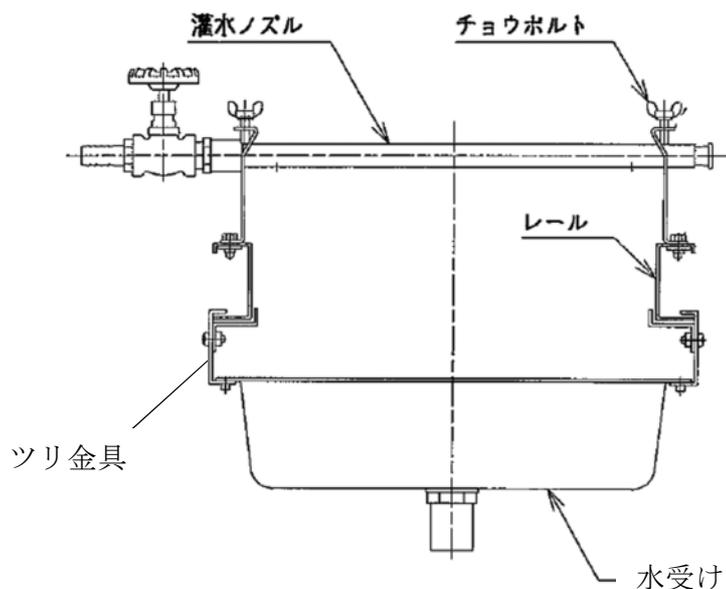
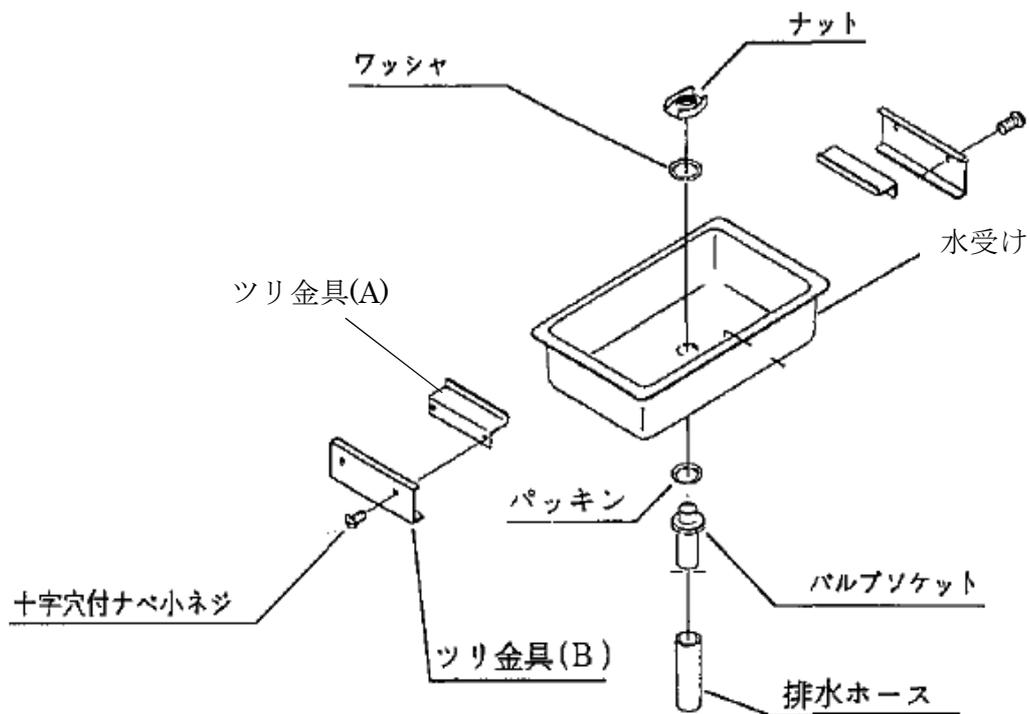
6.3 灌水装置の組立

- (1) ノズルスタンドへ灌水ノズルを差し込み、チョウボルトにて固定してください。
- (2) 水道のホースを接続してください。



6.4 水受けの組立

- (1) 水受けにバルブソケット、パッキン、ワッシャー、ナットを組付けてください。
- (2) ツリ金具(A),(B)のねじを緩め、レールを挟むように組み込みます。
- (3) レールを挟んだ状態でねじを締め固定します。
- (4) 水受けをツリ金具に載せ、最後に排水ホースを差し込みます。



7. 運転及び調節

7.1 運転前の準備

- (1) 覆土
パーミキュライトを使用してください。
- (2) 本機の設置
平らな場所を選び、全体が水平になるように脚の高さ調節ボルトで調節してください。
- (3) アンダートレイ
野菜用アンダートレイを使用してください。

水稻用育苗箱を使用する場合、

- ・箱全体の高さが 33mm の箱を使用してください。
- ・できるだけ同じ種類のもの、「ソリ」、「ネジレ」のない箱を使用してください。
- ・育苗箱の種類が同じものでない場合は、箱の高さで選別してください。**(箱の高さが異なるとVゴムを有効に使うことができません)**
- ・箱の底は平らで穴が有り、水が溜まらないものを使用してください。

- (4) Vゴムの高さ調節
トレイの上面に軽くかかる程度に高さを調節してください。

7.2 運転

(注意) 電源電圧はAC100V±5Vを安定供給してください。
適切な電源でないと、故障や動作不良の原因となります。

- (1) 駆動部から出ているコードを AC100V の電源に差し込んでください。
- (2) 駆動部上面のメインスイッチをONにすることで、運転開始します。
- (3) 「メインスイッチ」を「OFF」にすると、全てが停止します。

7.3 覆土量の調節

カラの箱などを利用して適量を確認してから実作業をおこなってください。

(1) 変速プーリーによる覆土量の調節

【多くする場合】

変速ハンドルを左に回し緩めると、覆土量が多くなります。

出荷時の変速ハンドルは締め込んだ状態となっています。

変速ハンドルを緩めていき、軽く止まったらそれ以上緩めないでください。無理に回そうとすると、部品が破損します。

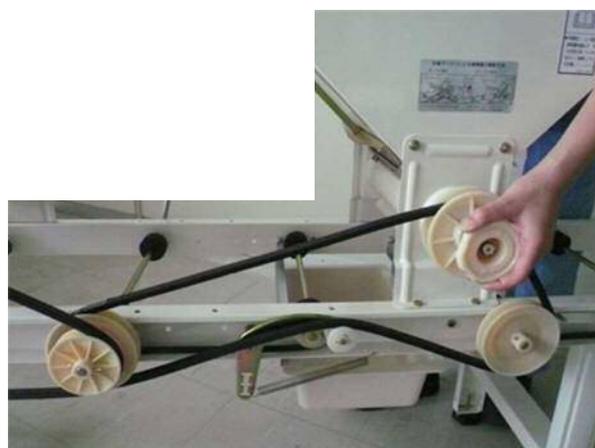


【少なくする場合】

運転した状態で、変速ハンドルを握ります。

変速ハンドルが締め込まれ、覆土量が少なくなってきます。

締め込み過ぎないように注意願います。



(2) 調節ハンドルによる覆土量の調節

上記、変速プーリーによる調節範囲で満足できない場合におこないます。

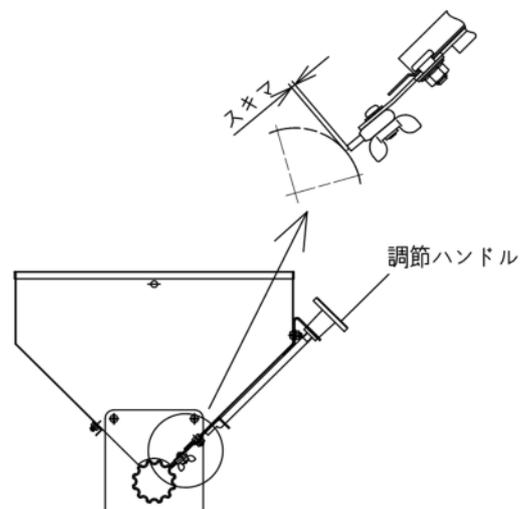
調節ハンドル出荷時はゴムシェルターと覆土ローラーの隙間を 2mm に合わせてあります。

【多くする場合】

調節ハンドルを右に回すとゴムシェルターと覆土ローラーの隙間が大きくなり、覆土量が多くなります。調節ハンドルを1回転すると隙間が 1.5mm 広がります

【少なくする場合】

調節ハンドルを左に回すとゴムシェルターと覆土ローラーの隙間が小さくなり、覆土量が少なくなります。調節ハンドルを1回転すると隙間が 1.5mm 小さくなります。回しすぎに注意ください。



7.4 灌水量の調節

水道の蛇口は供給不足にならないよう多めに開けておきます。
灌水ノズル部のバルブを開閉することで水量を調節してください。

土を入れた箱やカラの箱を利用して水量を確認してから実作業をおこなってください。

8. 点検・整備及び保管上の注意

8.1 手入れ

(1) 灌水装置

灌水ノズルは付属のノズルブラシで清掃し、きれいな水を勢い良く出してパイプ内をきれいにしてからゴム栓をしてください。

冬期凍結しないように水を完全に抜いてください。

(2) 水洗い

水洗いをする場合は、電源プラグをコンセントから外し、モーター、スイッチへの放水はしないように注意してください。

(3) 給油

洗浄後、よく乾かしてから、回転部（搬送コンベア軸受部、覆土ホッパー軸受部）、ローラーチェーン（駆動部）などへ必ず給油してください。

8.2 保管上の注意

(1) 本機は直射日光を避けたところに保管してください。

(2) 雨を避け、平坦なところに保管してください。

実り豊かな明日をひらく

株式会社スズテック

〒321-0905 宇都宮市平出工業団地 44-3
代表／TEL. 028(664)1111 FAX. 028(662)5592
URL. <http://www.suzutec.co.jp>

20168-41680-16005-1